

## 研究力伸張セミナー

国際ジャーナルから優れた文献と人材を探し出せ！

～研究者データベース、参考文献管理、コラボレーション機能で差をつける～

日 程：平成29年2月1日（水）

会場・時間：香川大学工学部 6301講義室（16：00～17：30）

香川大学医学部 臨床講義棟1階 講義室（18：30～20：00）

講 師：エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューションコンサルタント

高石 雅人氏

参加人数：工学部29名、医学部11名

2月1日（水）香川大学工学部キャンパス、また医学部キャンパスの2ヶ所において、研究力伸張セミナーを開催しました。

まず工学部では、中西俊介 工学部長から開会の挨拶があり、その後、エルゼビア・ジャパン株式会社の高石雅人氏に、抄録・引用文献データベースのScopus、文献管理ツールのMendeleyによる、研究者のデータベースや参考文献管理、活用方法、またコラボレーション機能について、パソコンを用いて実演しながら大変分かりやすく講演していただきました。閉会の挨拶は、工学部 石井明 教授よりお言葉をいただき、工学部でのセミナーを終え、医学部に移動しました。

医学部では、医学部 清水裕子 教授より開会の挨拶があり、エルゼビア・ジャパン株式会社の高石雅人氏には、工学部と同様にご講演いただきました。閉会は、医学部薬理学 西山成 教授よりご挨拶をいただき、無事閉会しました。

アンケートでは、多くの参加者が「大変満足」「満足」と回答しており、「まずはMendeleyを使ってみようと思いました。有用だと思いました。」「今まで、グーグルスカラー等で論文検索等をしてきたため、膨大な量が出てきていたが、Scopusを用いることで簡単にフィルタ等がかかることが出来て、使いやすと感じた。」「Mendeleyに色々な機能があることを初めて知った。」「Scopusは、査読誌のみを取り上げ、良い論文のみを拾うようにしている。被引用文献など、便利な機能があり、驚きました。」等の感想がありました。



▲講演時の様子



▲高石雅人氏